

# 入善町 議会だより

## 9月定例議会

No. 32号

発行所 入善町議会

編集 入善町議会だより編集委員会  
富山県下新川郡入善町入膳3,255  
☎ 0765 (72) 1100



# 運動会 楽しい一日

### ページ案内

- 9月定例会で決定したこと……………2ページ
- 討 論……………3ページ
- 一般質問……………4～5ページ
- 臨時議会・寄付受入れ……………6ページ

# 議 会 定 例 9 月

第31回9月定例議会は21日から29日までの9日間の会期で開かれ、昭和56年度一般会計補正予算などを可決した。

## 主な案件

- ◇ 昭和56年度入善町一般会計補正予算(第3号)
 

補正額全体では3千734万3千円の増額を行い、予算総額55億6千851万5千円となった。
- ◇ 昭和56年度入善町分譲宅地特別会計補正予算(第1号)
 

新青島分譲宅地の入居予定者より解約申し出があり、その売買代金を返還するための補正で予算総額1千28万8千円となる。返還された宅地については新たに公募して分譲する方針である。
- ◇ 町の境界変更について
 

朝日町大家庄土地改良区、大家庄地区における土地改良事業の施行に伴い、朝日町と入善町との境界を11平方メートルづつ交換変更された。
- ◇ 教育委員の任命について
 

入善町教育委員会委員脇坂梯治氏の任期が昭和56年9月30日満了となるため、同氏の再任に同意。
- ◇ 議員提出議案
 

道路整備に関する意見書  
道路財源確保のため、関係官庁への意見要望

## 昭和55年度決算

(7会計)

単位：円

| 収 入     | 収入済額          | 支出済額          | 差 引         |
|---------|---------------|---------------|-------------|
| 一 般 会 計 | 5,309,159,880 | 5,135,919,368 | 173,240,512 |
| 特 別 会 計 |               |               |             |
| 国民健康保険  | 1,001,152,658 | 980,932,172   | 20,220,486  |
| 簡易水道    | 20,598,851    | 16,914,658    | 3,684,193   |
| 育英奨学資金  | 4,482,000     | 4,480,687     | 1,313       |
| 土地取得    | 66,571,126    | 66,123,682    | 447,444     |
| 分譲宅地    | 92,679,522    | 90,282,128    | 2,397,394   |
| 墓地公園    | 113,190,886   | 112,196,986   | 993,900     |
| 合 計     | 6,607,834,923 | 6,406,849,681 | 200,985,242 |

## 決算認定される

昭和55年度入善町歳入歳出決算は、去る8月5日の臨時議会で上程がなされ、決算特別委員会に付託、9月定例議会において大林委員長より委員会審査報告があり、賛成多数により認定された。

審査報告の主な内容は次のとおりである。

前年度の稲作は長雨による減収と品質の低下を招き、かつ法人所得についても設備投資やコストアップにより財源の大きな伸びはなかった。そういう中で人件費や公債費などの義務的経費の増高に対処しながら、経費の節減を計り、横山保育所、農村婦人の家の建設など投資的事業の積極的な推進がはかられ、一応住民のニーズに応えたものである。

ただ一部に備品、土地などの町有財産の管理処分や町長交際費について、法的な論議とは別に住民に疑惑を持たれないよう、今後の行政執行に当たっては改善をはかるよう要望された。

## 議会日誌

| 日    | 議 事  |
|------|--|
| 8月4日 | 黒部川水利調査特別委員会行政視察(黒部川源流)                    |
| 5日   | 第29回入善町議会臨時会決算特別委員会<br>広城園議員視察<br>(長野県佐久市) |
| 6日   |  |
| 7日   |  |
| 10日  | 決算特別委員会                                    |
| 12日  | 富山県町村議会議長会理事會(富山市)                         |
| 18日  | 決算特別委員会                                    |
| 19日  | 決算特別委員会                                    |
| 20日  | 議員全員協議會                                    |
| 24日  | 決算特別委員会                                    |
| 26日  | 議會運営委員会                                    |
| 28日  | 議員全員協議會                                    |
| 31日  | 決算特別委員会<br>京都府久御山町議会議察<br>来庁               |
| 9月1日 | 第30回入善町議会臨時会                               |
| 2日   | 決算特別委員会                                    |
| 4日   | 決算特別委員会                                    |
| 8日   | 決算特別委員会                                    |
| 9日   | 決算特別委員会                                    |
| 10日  | 議會運営委員会                                    |
| 21日  | 議員全員協議會                                    |
| 24日  | 第31回入善町議会議定例会(1日目)                         |
| 25日  | 議會運営委員会                                    |
| 26日  | 第31回入善町議会議定例会(2日目)                         |
| 29日  | 第31回入善町議会議定例会(最終日)                         |

### 昭和55年度決算に対する意見

### 町有財産の処分について

### 納得しがたいものがある

昭和55年度入善町一般会計歳入歳出決算認定について、総務費、財産管理及び町有財産の処分について一応納得しがたいものがある。

まず第1に町長交際費について東欧視察の際、全国町村会と町から90万円の旅費が支出されているのに、賤別として30万円の持出しは法点にも支途目的にも疑惑がある。第2に町長車運転者に年間100万円の超過勤務手当は、いかに町長職が多忙であったとしても、最高の月で2・5時間、金額にして14万1千円などは常識では考えられず、労働基準法にもふれるような超勤である。町長職外の行事とか公私混同の疑いがあると思う。

第3に備品、美術工芸品の管理であるが、備品台帳、チェック体制に問題がある。高価な備品が台帳に記載もれになっていたり、現品の所在がわからないことなどもあったりして、町民の血税によるものである事を銘記して管理に当らなければならぬ。

第4に入善精密鍛造及び入善工機にかかる町有地の譲与に關してであるが、精密鍛造については事

### 福沢万次議員(社)

務所、休憩所、便所等工場に付随したもの何ひとつなく、事業計画を真剣に遂行する意欲がないように見受けられた。

また12月議決された入善工機にしても1千250平方メートル譲与されながら、会社設立が6ヵ月以上も遅れ、事業計画の変更、最終的には権利返上ということであり、納得の出来る説明を求めたが不透明なものがあった。

以上の点から昭和55年度一般会計歳入歳出決算の認定については留保するものである。

### 歳入歳出決算については反対である

九里郁子議員(共)

町長汚職事件は入善の歴史に大きな汚点を残す結果となった。町が発注した事業の入札に便宜を図ったり職権を乱用して私利私欲に走るなどは許されることではない。

このうち入善漁港海岸保全施設整備工事など表面に出ているのもあったり、依然疑惑につつまれ真相が不明なままのものもある。

昨年の12月議会で、金額の多少にかかわらず自粛すべきであると反対した、交際費の補正額50万円のうち欧州視察賤別として30万も支出した件について、決算特別委員会も指摘しているが、このような執行は町民の心をさかなでするものである。

町民のための施策に生かされるべき町の財政をめぐって、町長の汚職事件が発生し、真相が糾明されない状態のままでは認定することが出来ない。

以上の点から昭和55年度入善町一般会計歳入歳出決算に反対する。

また国民健康保険特別会計歳入歳出決算外5特別会計については、決算特別委員会の指摘などを充分検討の上執行に当られるよう要望して認定すべきと考え

### 道路整備意見書の討論

### 反対

産業基盤偏重政策の結果生活基盤が立ち遅れている

国民生活と国民経済における道路整備は着実に進められるのは当然である。しかし産業基盤偏重政策の結果生活基盤が立ち遅れている。

道路、港湾など産業基盤整備には国民の税金である一般会計が注ぎ込まれているのに、下水道、住宅など生活基盤整備には受益者負担で実施されているのが現状である。そして政府が取ってきた大企業優先の、景気刺激の公共投資の拡大は財政破たん的主要原因の一つである。政府は国民の願いとは反対の行政改革を押し進めようとしている。国民が望む方向への行政改革を進め、財政再建のための公

### 賛成

道路整備に関する道路整備に關する財源確保は当然

岩場 俊議員(民社)

道路整備に対応するには、膨大な財源が必要であり、町村段階で整備を行うことは極めて至難なことである。特定財源を求める為に設けられた揮発油税、石油ガス税、自動車重量税等は地方自治体の財源の一部としては必要なものである。積雪時における道路の確保と、補

共投資の見直しが必要である。そのひとつが揮発油税、自動車重量税など道路特定財源の見直しであり、財政再建のため、公共事業費を縮減するためには避けて通れない課題である。揮発油税の仕組みから自動車が増え、道路財源が増え、道路整備が進むと自動車が増えるという悪循環を生み、道路整備費だけで政府予算の2/3、パーセントを占める異常事態を招いている。揮発油税、自動車重量税等を一般財源化し、社会保障、福祉等にも使えるようにすることが必要である。

以上の理由から「道路整備に關する意見書」には反対する。

# 町政に対する質問・質疑から

## 町政一般質問

### 学校建設の今後の見通しについて

江畑伊作議員（自民）

問

入善町における木造の小学校校舎は、年々老朽化し危険である。建築単価は常に上昇しており、財政面において難しくなっており、

去る4月30日文教厚生委員会において視察してきた石川県松任市の旭が丘小学校の建築単価は非常に安い単価で出来ている。

当町も県下一のモデル学校とか、何階建てとかにこだわらず、安い単価で出来るよう考える必要があると思うが、当局の考えを伺いたい。

助役

ご指摘のとおり小学校校舎は年々老朽化している。新築となれば非常に単価が高く、一挙に解決するのは困難であると思うが、教育は国の基本であり、立派な学校を建てるのが希望でもある。

学校建築については、建築費や維持費を考慮して、将来の教育方式を取り入れた学校を考えている。

敷地の関係などで低学年は一階高学年は2階、3階が望ましいと思う。今後町の財政負担を考え、他町の学校等を参考にしていきたい。

### 行政改革に対する町の対応策について

九里郁子議員（共産）

問

第2臨調の第1次答申は行政改革に名を借りて増税なき財政再建と称し、負担を国民と地方自治体に転化する等、国民本位の政治か

ら遊離した福祉切り捨て、軍事費増大への道を歩もうとしている。町民の暮らしと生活を守り、町財政を守るために町はどのような対応する考えか。

助役

行革による入善町への影響は具体的にわからないが、来年度予算には相当な影響が予想される。国の施策に準じなければならず

現在の町の対応は、関係団体や各種協議会を通じて影響を少なくするよう働きかけており、年金負担、児童手当の所得制限の切り下げ、学校定員40人の見送り等が考えられる。

上青小学校建設に伴う補助金については影響はない。今後の行革の動きを見て全力を上げて財源確保に努める。

問

入善精密鍛造の登記が売買契約になっていない。事務上のミスであつて問題がないとのことであるが、事務上のミスとは言いがたい疑念を持つし、町有財産の取り扱いについてミスだからと言うことでは済まないと思う。また会社から申し出もないのに町が登録税の過納納付としての手続きをとる必要はないと思うがどうか。

助役

昨年の9月議会で決定され、登記は昨年の10月9日になされたが、登記上の申請ミスがあった。登記の際、嘱託書の不動文字を「売買」を抹消せず、添付書類は

無償譲与契約書を付けて申請した。町を信用して登記官もそのまま受け付けたダブルミスである。登記申請の誤りのため、更正手続きをしている。やましい点は一切ない。

町有財産処分の取り扱いについては今後このようなミスは許されるべきではなく、充分注意していきたい。

問

入善町には職員任用規定がない。定数外職員取り扱い要綱はあるが選考基準が明確ではない。町長の判断で定数職員へ任用出来る可能性もあり、任用規定を設ける考えはないか。

助役

人事の採用は任命権者にあるが、一般的に見て公平で客観的な立場に立つとすれば、任用規定が必要だと思う。

今後この点については新しい町長と検討をしていきたい。

問

雪の克服は入善町の宿命であり、舟見地区は特にその感が深い。現在の地下水量では消雪装置は難しいとのことだが、黒部川工事事務所が発行している「黒部川のあゆみ」という本によると、地下水位は100メートルから150メートル地点で水の確保が充分出来ると出ている。また字奈月でも実施されている黒部川の伏流水の利用等も含め、水量確保に全力を上げる考えはあるか。



助役

舟見地区には雪害でいろいろ問題があることは承知している。今後も別の角度から水量調査を進めるつもりだが、消雪がよいか流雪がよいか、地域の実情に合う形で早急に検討を進めていきたい。

問

地下水調査について、環境課も専門的な立場から調査を行う意志があるかどうか。

環境課長

舟見中学校のグラウンドにある簡易水道の水源地の調査データでは地下50メートル程に貯水層があり、掘削は良いとされているが、再度調べたところ、現在の地下水量では充分な消雪効果は得られないと出ている。

「黒部川のあゆみ」にある建設省の調査方法を確認して、その結果により必要な調査したいと思う。

# 請負業者に ランク付けを

屋木忠義議員（自民）

**問**  
町が発注する工事について、入札前に工事請負業者の名が流れている。これが町民から不信を招いている。公平に業者の指名を行うよう申し入れたがむずかしい現状であった。

そこで工事内容によりランク付けを行ってどうか。また工事を請負った業者のなかには、工事中周囲の民家に迷惑をかけたたり、品物等を持ち去ることもあったりする。このような業者には反省の意味から、指名を一時止めるなどして町民に喜んでもらえる業者を選定してほしい。

**助役**

町の工事請負には、業者指名委員会がその都度、どのような業者が適当か定めて指名を行っている。ほかに毎年2月に業者から申し出を受けて登録業者を定めている。工事請負にはその中から最もふさわしい業者を指名している。指名の目安は工事現場近くの業者で、工事成績が優秀で、公共事業に熟練した技術を持っている業者を優先して選んでいる。

大規模な工事は、それにふさわしい業者を選び指名しており、県はランク付けをしている。町はランク付けを取っていないが、仕事

設計単価に甘さはないか。

**助役**

単価については国や県で統一されており、安いということはない。不正工事の制裁は、地方自治法第123条等で2年以内の制裁を課すことが出来るとなっており、県の規則では贈賄事件を起こした者に1年間指名参加させないとなつてい

る。町も今回のことを教訓として何等かの処置を考える。  
**建設課長**  
コンクリート工事等で粗悪な工事が起こらないよう現場監督を厳重にしている。

# 不詳事件の経緯と 今後の方針を問う

福沢万次議員（社会）

**問**  
県下に汚名を轟かせた不詳事件は法の裁きを受けるが、まさかの噂が現実にも更され、行政の執行は地方自治法、財政法、同施行令、町規則等で厳正にして効率的な職務分担に応じて遂行されるべきである。今日に至った経緯と反省、今後の方針を聞きたい。

**助役**

地方行政を預る者として、執行に当っては民主的・能率的な行政

設計単価は甘いということはない。その都度規定により行っている。

# 採択された請願★陳情

- 町道島嶼断線拡幅改良に関する請願
- 波とうによる水稲塩害に伴う請願
- 旧上原保育所建物払い下げに関する請願

する請願

- ◇道路舗装に関する陳情（上野4区）
- ◇道路舗装に関する陳情（柳原）
- ◇消雪工事施工方陳情（入善11区）



旧上原保育所

格化等町民の立場に立つて行政にのぞみ、住民サービスの充実につとめたい。

**問**

町長選挙における任意制公営立会演説会の開催条例の制定について、町連青より1千125名の署名で出された請願が、昭和54年2月採択されたが、また条例が制定されていない。

選挙公報は限られた紙面で、町政全般の抱負を述べられず、言いは悪いが耳当りの良い作文にすぎない。

某後援会の総会も満員の盛会であったことなど町政に対する関心が高く、目、耳で確かめる立会演

説会が最良であり、今議会に追加提案出来ると思うが考えはどうか。

**助役**

任意制立会演説会の請願は、前柚木町長は積極的でなかったように聞いている。そのため、事務的準備を進めていなかったものと思う。公営立会演説会は不都合な点はないと考える。県下10市町村で条例を制定しており、宇奈月町も行っている。

住民の要望であり前向きに検討してつくるべきと思うが、成案もなく選挙管理委員会の規定等もあり、選挙管理委員会とも相談したが今回は無理で、今期定例会には提案できない。

### 臨時議会



第29回臨時議会は8月5日開催され、勤労者福祉センター等の工事契約を議決、昭和55年度入善町歳入歳出決算認定についての決算特別委員会を設置、付託審議することにした。

○勤労者福祉センター工事請負契約

契約金額 6千万円  
 契約相手方 中山建設株式会社  
 完成期日 昭和56年12月20日

○町営住宅駅南団地工事請負契約  
 契約金額 1億3千260万円  
 契約相手方 広川建設株式会社  
 完成期日 昭和57年3月20日

○決算特別委員会を設置  
 委員長 大林政雄君  
 副委員長 福沢万次君  
 委員 米島一信君  
 委員 坪野利揚君  
 委員 上田義信君  
 委員 上野幸一君

第30回臨時議会は9月1日開催され、町長退職の同意と、統合上青小学校の工事請負契約を議決した。

○8月25日入善町長柚木栄吉君より退職の申し出があり同意

○上青小学校工事請負契約  
 校舎建築主体工事  
 契約金額 6億7千万円  
 契約相手方 株式会社鴻池組北陸支店

校舎給排水暖房設備工事  
 契約金額 1億5千800万円  
 契約相手方 三菱電機株式会社 富山支店

校舎電気設備工事  
 契約金額 8千690万円  
 契約相手方 深川電設工業株式会社

完成期日 昭和57年12月20日

## 多額のご寄付ありがとうございました。

| 受付年月日   | 寄 付 金 品                | 寄 付 目 的 | 寄 付 者        |                        |
|---------|------------------------|---------|--------------|------------------------|
|         |                        |         | 住 所          | 氏 名                    |
| 56.6.17 | ジャングルジム (¥253,000)     | 黒東小学校にて |              | 入善ライオンズクラブ 会長 岩 場 俊 夫  |
| "       | 電動自転車 (¥180,000)       | "       |              | 黒東小学校PTA 会長 長谷川 喜 一    |
| "       | 指揮台 (¥50,000)          | "       | 入善町新屋 2562-1 | (有)新屋ハヤト 代表 永 井 紀 一    |
| 56.6.29 | 保育積木セット (¥77,000)      | 桐山保育所にて |              | 昭和56年度母の会 代表 杉 田 美 紀 子 |
| 56.7.1  | カラー標式 (¥37,500)        | 西中中学校にて | 入善町小摺戸 1603  | 寺 林 組 寺 林 博            |
| 56.7.20 | 音 声 増 幅 機 (¥100,000)   | 舟見小学校にて | 入善町舟見 1344   | 若 林 幸 吉                |
| "       | 世界大百科辞典全36巻 (¥200,000) | 入善小学校にて | 入善町板屋 51     | 嶋 田 久 一                |
| 56.8.4  | カラーとび箱、とび板一式 (¥43,200) | 吉原保育所にて | 入善町吉原 4617   | 鈴 木 たか子                |
| 56.9.1  | ブルサイイドテント一式 (¥66,100)  | 黒東小学校にて | 入善町一宿 716    | 谷 川 秀 之                |
| "       | キャンプ用テント (¥550,000)    | "       |              | 黒東小学校PTA 代表 窪 田 勇      |
| "       | キャンプ用テント (¥50,000)     | "       | 入善町新屋 2401   | 寺 崎 よりえ                |

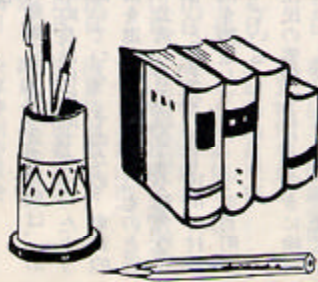
編集委員  
 米島一信 若島信行  
 岡島松次郎 上野幸一  
 岩場 俊 小林与三雄  
 江畑伊作 福沢万次

任期最後の9月定例会の様様をここに届けたいと思います。

激しい選挙戦のさ中、最後の編集にと一生懸命取り組みました。そして任期中における皆様方の暖かいご協力、ご指導に対し心より感謝申し上げます。

この議会だよりが皆様のお手元に届く頃は、新議員の顔ぶれも揃っていることと思いますので、また組織議会の臨時号を追って発行したいと思っております。

日一日と寒さに向います折、皆様方のご健康をお祈りしてペンを置かせていただきます。



### 編集後記